

1年間の自分の成長を ふり返るヒント

札幌市立屯田西小学校 磯島年成

どの学校も1年生最後の単元は、1年間の自分の成長をふり返る学習が実践されていることと思います。この1年間の成長を『本づくり』『紙芝居』『すごろく』と様々な方法でまとめることができますが、子どもが意欲的に活動できない、長続きしないなどのいろいろな問題点もあるのではないのでしょうか。

そこで、次のような方法で実践すると、簡単でしかも楽しく活動できます。

- ①鏡を使いながら、もうすぐ2年生になる自分の顔を描き、台紙に貼ります。

※使用する紙：八つ切り画用紙1/4程の大きさの紙。



<完成した作品>

もうすぐ2年生のぼく・わたし

<台紙>

※色画用紙八つ
切りに題字を
印刷したもの

名まえ:

- ②1年間をふり返り、できるようになったことやがんばったことを丸の中に書き、台紙に貼っていきます。

本も
ずらずら
よめるよう
になった。

■子どもは、丸を切り貼りしながら、自分ができるようになったことをたくさん見つけようとしています。

■似顔絵のまわりにたくさん貼られた丸を見ながら成長への気づきが、生まれます。

ポイント1：丸の形を別の色画用紙に印刷しておきます。

ポイント2：子どもは、丸の形に沿って切り、丸の中にできるようになったことなどを書いて台紙に貼ります。

ポイント3：丸の形の色画用紙を次のようにしてもおもしろいと思います。

- ・ピンクー<学習のこと>
- ・黄 緑ー<生活のこと>
- ・水 色ー<家庭のこと>